

## 《学部消息》

### 教授会メモ

2年3月16日（金）定例教授会

理学部4号館1320号室

議題

- (1) 人事異動等報告
- (2) 物品寄附の受入れについて
- (3) 平成元年度卒業者の決定について
- (4) 学部学生の休学について
- (5) 学部研究生の入学について
- (6) 学部研究生の期間延長について
- (7) 平成2年度受託研究員の受入れについて
- (8) 平成2年度私学研修員の受入れについて
- (9) 平成2年度民間等との共同研究受入れについて
- (10) 人事委員会報告
- (11) 会計委員会報告
- (12) 企画委員会報告
- (13) 理学院計画委員会報告
- (14) その他

2年4月18日（水）定例教授会

理学部4号館1320号室

議題

- (1) 人事異動等報告
- (2) 奨学寄附金の受入れについて
- (3) 平成2年度受託研究員の受入れについて
- (4) 教務委員会報告
- (5) 人事委員会報告
- (6) 会計委員会報告
- (7) 企画委員会報告
- (8) 理学院計画委員会報告
- (9) その他

2年5月16日（水）定例教授会

理学部4号館1320号室

議題

- (1) 人事異動等報告
- (2) 奨学寄附金の受入れについて
- (3) 物品寄附の受入れについて
- (4) 中間子科学研究センター規則の一部改正について
- (5) 教務委員会報告
- (6) 人事委員会報告
- (7) 企画委員会報告
- (8) 理学院計画委員会報告
- (9) その他

### 理学博士学位取得者

〔平成2年2月22日付（9名）〕

専攻	氏名	論文題目
論文博士	茅野一郎	地震に伴った諸現象・被害・震度等のグループ法による通信調査
同上	中田穰治	高エネルギー（1.0 MeV～2.5 MeV）重イオン（As <sup>75</sup> ，Kr <sup>84</sup> ，Xe <sup>132</sup> 等）照射による非晶質Siの低温（< 300℃）単結晶化の研究
同上	佐々木 稔	衛星レーザー測距法による地球力学の研究
同上	片瀬 潔	レンズ空間の $\eta$ -不変量に関する初等数論的研究
同上	小野 薫	Dirac 作用素の同変指数

専攻	氏名	論文題目
論文博士	清水 禎	高温超伝導酸化物における電子状態の銅原子核磁気共鳴法による研究
同上	小泉 武栄	日本アルプスにおける高山風衝植物群落の生態地理学的研究—地質および斜面発達と植物群落—
同上	宇都 浩三	西南日本の新第三紀火山活動：K-Ar 年代測定に基づく時空分布
同上	森下 真一	多値論理プログラムの統一的意味論とブール値付き論理プログラムの実装

[平成2年3月15日付 (12名)]

論文博士	松林 修	天然資源評価の基礎としての地球熱学
同上	和田 元	ラン藻の温度適応に関する脂肪酸不飽和酵素の分子生物学的解析
同上	田島 譲二	仮想視覚空間に基づいたカラー画像処理
同上	内田 隆	砂岩の孔隙の性質—孔口径分布曲線による実験的検討—
同上	渡辺 直子	ラット UI RNA 遺伝子の構造と発現
同上	本間 紀之	超高速バイポーラメモリの研究
同上	野田 彰	任意座標系における流体運動の一般化ラグランジ平均 (GLM) 記述とその大気平均子午面循環への応用
同上	横山 順一	インフレーション宇宙の創生と進化
同上	平野 功	Rb および Cs の D 共鳴線のスペクトルに関する研究
数 学	松本 久義	複素半単純 Lie 群に対する $C^\infty$ -Whittaker vector, wave front set, ならびに Goldie rank 多項式表現
生物化学	三瓶 厳一	大腸菌プリンスクレオチド合成系遺伝子 <u>PurL</u> <u>PurF</u> <u>PurC</u> の構造と機能
同上	鳥越 智香子	DNA-蛋白質相互作用の分光学的研究

[平成2年3月29日付 (114名)]

数 学	田中 康彦	ほぼ薄い可解群のアマルガム
同上	長谷川 研二	ある弱擬凸領域における $\bar{\omega}$ -ノイマン問題に対する劣楕円的評価について
同上	内田 素夫	滑らかでない境界を持つ領域に於ける境界値問題の超局所的研究
同上	岡田 聡一	$SO(2n, \mathbb{C})$ に対する Robinson-Schensted 型アルゴリズム
同上	中山 裕道	1次元球面上の或る擬アノソフ型曲面バンドルにおける横断的アフィン葉層構造について
同上	橋本 義武	$S^4$ 上の $T^2$ 不変なゲージ理論
情報科学	稲本 直太	ワークステーションのためのグラフが基になっているビジュアルなツールと4次元幾何学モデリングへの応用
同上	佐藤 周行	単相型/複相型ラムダ計算上のデータ型の代数について
同上	孫 立寧	知識とダイナミクスによる人体アニメーション
同上	茅 暁陽	階層的画像データ表現方法に基づく医用画像処理システム
同上	李明 苑	動きを伴う物体の設計と解析に関する研究
物理学	服部 利明	インコヒーレント光による光カー効果の超高速動力学的研究
同上	伊藤 克司	共形場の理論におけるクーロンガスアプローチ

専攻	氏名	論文題目
物理学	大月 未来	固体境界と相互作用する渦論による音の放射
同上	川 東 健	準自由散乱領域におけるスピナーアイソスピン励起
同上	北 川 尚	色誘電体模型に於ける並進不変性
同上	久 世 正 弘	稀崩壊 $K_L \rightarrow \mu e$ , $K_L \rightarrow ee$ の探索
同上	胡 晓	いくつかの古典系に於ける有効場理論及びコヒーレント異常法
同上	阪 井 浩	人工突然変異を用いたショウジョウバエアクチン遺伝子の解析
同上	真 田 勉	乱流の間欠性と位相コヒーレント性
同上	白 濱 圭 也	サイズに依存するコストリットタウレス転移—多孔質ガラス中の $^4\text{He}$ 薄膜の超流動
同上	鈴 木 淳 史	ランダム歩行とランダム面の厳密解モデル
同上	鈴 木 英 之	超新星爆発及び原始中性子星の冷却段階からのニュートリノバーストに関する研究
同上	高 野 史 郎	X線観測によるおとめ座銀河団の研究
同上	田 仲 由喜夫	不均一超伝導系の微視的理論
同上	知 久 哲 彦	2次元イジングモデルにおけるフラストレーションとランダム性の効果
同上	築 野 孝	高速イオンビームによるSi(111)上の金属の吸着脱離過程の研究
同上	寺 内 衛	時間分解分光法によるバクテリオロドプシン及びロドプシンの光反応初期過程の研究
同上	中 西 知 樹	共形場理論におけるシンマル模型と可解格子模型
同上	野 村 清 英	1次元 $S=1$ のXXZ模型のスピンの相関関数
同上	畠 山 哲 夫	正二十面体対称性をもつホウ素固体の電子構造
同上	林 田 清	宇宙X線背景放射の揺らぎと活動銀河核
同上	半 場 藤 弘	乱流モデルによる逆転磁場ピンチの数値計算
同上	福 谷 克 之	$\text{Ge}_1\text{Si}$ の清浄表面及び金属吸着表面上のホモエピタキシャル成長の研究
同上	藤 沢 彰 英	REPUTE-1逆転磁場ピンチにおけるイオン温度の異常について
同上	三 木 洋一郎	球状蛋白質のプロテアーゼ感受性の生物物理学的研究
同上	溝 口 俊 弥	W代数極小模型のための表現の構造
同上	目 時 直 人	黒鉛層間化合物における1次相転移の動力学過程
同上	山 口 敦 子	水素化アモルファスシリコンのバンド裾状態に関する時間分解分光
同上	山 口 昌 弘	2次元場の理論における繰り込み群のゲージ対称性と弦理論への応用
同上	米 満 賢 治	スピン揺らぎと高温酸化物超伝導
天文学	泉 浦 秀 行	炭素星における青酸分子輝線の性質
同上	関 井 隆	太陽内部回転の2次元逆問題
地球物理学	古 川 善 紹	島弧下の温度構造の解明及びそのテクトニクスとの関連性
同上	オウビニヤカレテロ ホセ ルイス	海域における人工電磁探査法の開発及び電磁探査による陸海遷移地帯の構造の研究
同上	飯 高 隆	伊豆—小笠原海溝に沿い沈み込む太平洋プレート内地震波速度構造の研究
同上	大 槻 圭 史	非弾性衝突による微惑星及び惑星リング粒子の軌道進化
同上	木 下 正 高	西太平洋の海溝—島弧—背弧系における熱流量異常と間隙水循環
同上	小 池 真	紫外後方散乱分光衛星観測による成層圏オゾン分布の研究

専攻	氏名	論文題目
地球物理学	佐藤利典	島弧・海溝系の形成と進化に関する運動学的モデル
同上	申弘烈	本州東方海域での黒潮フロントと暖水塊の微細構造とその水塊特性
同上	土田良彦	下部マントル条件下におけるSiO <sub>2</sub> , CaSiO <sub>3</sub> の相転移の研究
同上	中川朋子	「さきがけ」およびISEE-3の観測にもとづく惑星間空間磁場の面状構造の研究
同上	中村るみ	磁気圏擾乱時のオーロラの動態と内部磁気圏へのエネルギー粒子輸送過程の研究
同上	横山由紀子	地磁気60年変動の研究
化学	高橋英太郎	ポルフィリン誘導体とDNAとの相互作用
同上	高橋昌己	N=S結合を持つ有機化合物の研究
同上	田中美穂	ゼオライト細孔中捕捉フタロシアニン鉄(II)の存在状態とその反応性に関する研究
同上	谷口昌宏	粘土鉱物をホストとする層状化合物における不斉識別
同上	新津隆士	低配位状態のリンを含む有機リン化合物の合成と反応
同上	平田岳史	ICP質量分析計によるRe-Os年代測定法の開発
同上	松下明	真空中への低速ミュオニウムの放出
同上	山本達之	FT-IR法によるタンパク質の熱変性過程の研究
生物化学	山越智	DNA損傷によるHIV-LTRの活性化に於けるpoly(ADP-ribosyl)化反応の関与について
同上	饗場篤	プリン生合成遺伝子の編制とその形成
同上	太田邦史	動物細胞における育糸分裂装置の構造形制御因子-「51-KDaタンパク質」の構造と機能
同上	大沼雅明	ウニ卵45KDaアクチン調節蛋白質の機能と構造に関する生化学的解析
同上	金森審子	ニジマス卵膜表層及び体腔液中に見いだされた新しい糖タンパク質KDN-gp (= deaminated neuraminic acid-rich glycoprotein) -その構造と機能-
同上	急式弘之	脂肪酸合成酵素機能発現のダイナミクス
同上	佐藤孝哉	高等動物細胞におけるras遺伝子の機能に関する研究
同上	鈴木英治	シアノバクテリア <i>Synechococcus</i> sp. PCC 7942 温度感受性, 高CO <sub>2</sub> 要求突然変異株を相補するゲノム領域の同定と解析
同上	鳥越秀峰	Protein A の高次構造および免疫グロブリンとの相互作用の解析
同上	仁科博史	新しい fos 関連遺伝子, fra-2 の単離とその解析
同上	松井英毅	新しい方法による組織特異的な methylation pattern を示す DNA 配列の cloning の試みと得られた clone の解析
同上	村松知成	イソロイシン tRNA のアイデンティティー決定因子
同上	米沢直人	アクチン結合タンパク質コフィリンの構造と機能
同上	渡辺肇	アデリウイルス E 4 遺伝子の転写制御因子の解析
動物学	阿部寧	軟体動物平滑筋における張力発生とクロスブリッジ・サイクルの関係
同上	片田淳	ウニ精子鞭毛における屈曲面回転の研究
同上	小島茂明	深海性マクロベントスの生物量および群集構造決定における食物供給の役割
同上	佐々木洋	ニワトリホメオボックス遺伝子の構造と機能
同上	鈴木玲子	ウナギにおけるプロラクチンの分泌調節機構および浸透圧調節作用
同上	田川正朋	魚類の卵および仔稚魚における甲状腺ホルモンの動態と初期生活史との関連

専攻	氏名	論文題目
動物学	松崎 貴	メダカ <i>Oryzias latipes</i> の主要組織適合性の遺伝学的および免疫化学的研究
同上	吉村 建二郎	クラミドモナスのダイニン外腕欠損株を用いた鞭毛のダイニン内腕の機能に関する研究
植物学	下河原 浩介	クラミドモナス・ユビキチン化タンパク質の生理生化学的研究
同上	藤原 祥子	<i>Chlamydomonas reinhardtii</i> カーボニックアンヒドラーゼ遺伝子の構造と発現
同上	中村 寛夫	大腸菌の好氣的呼吸鎖の末端酸化酵素シトクロム b 562-0 複合体について
同上	マリベルルシオン ジュオニシオ	<i>Chlamydomonas reinhardtii</i> カーボニックアンヒドラーゼ誘導の光調節
同上	大西 浩平	サルモネラベンモレギュロンにおける後期オペロンの転写調節機構の分子遺伝学的解析
同上	葛西 身延	トウモロコシ葉原形質膜の $Ca^{2+}$ 輸送
同上	且原 真木	車軸藻における耐塩性機構の研究
同上	朽津 和幸	単細胞緑藻の環境適応: ビレノイドの構成と機能を中心として
同上	新間 陽一	酵母におけるイノシトール燐脂質代謝の遺伝生化学的研究
同上	和田 洋	酵母の液胞形態に異常を持つ突然変異株の単離と解析
人類学	渡辺 嘉久	PCR 法による HLA-DR 抗原多型の DNA 解析
同上	田中 伊知郎	ニホンザル—遊動群における授乳
地質学	岩森 光	西南日本, 中国地方中央部に見られる新生代玄武岩質火成活動の帯状構造
同上	加藤 泰浩	日本のスカルン鉱床における希土類元素の地球化学的研究
同上	金子 隆之	微量元素組成から見た中部日本第四紀火山岩の成因
同上	野口 高明	普通コンドライト隕石の多様性の起源に関する岩石学的研究
鉱物学	秋本 順二	混合原子価状態にあるチタン酸ナトリウムの結晶化学
同上	村山 恭平	高温高压下における $\gamma$ -TCP (高圧相リン酸カルシウム) への希土類元素の濃集
同上	葉 金花	Cu-Al-Ni 形状記憶合金における結晶構造および時効効果の研究
相関理化学	廣野 喜幸	オオシロアリのカスト分化に関する組織学的生態学的研究
同上	沈 建仁	光合成酸素発生反応に関与するカルシウム原子の数と役割
同上	赤松 雅之	等方的弾性体に対する境界値逆問題
同上	市川 尚齊	タバコ遺伝的腫瘍の腫瘍化機構の解析
同上	稲葉 一男	ダイニンの構造と ATP 分解に共役したコンホメーション変化
同上	菓子野 康浩	シネココッカス光化学系 II 反応中心複合体のサブユニット構造の研究
同上	黒田 眞司	p 型ゲルマニウムにおける遠赤外レーザー発振
同上	斉藤 文彦	2階常微分方程式の symmetry —幾何学的考察—
同上	土澤 泰	分子および分子錯体の真空紫外レーザー分光
同上	原 孝彦	ニューカッスル病ウイルス受容体を欠くマウス FM 3 A 細胞変異株 (Had-1) の性状分析, 及びそれを相補するヒト遺伝子に関する研究

[平成 2 年 4 月 23 日 (4 名)]

植物学	川岸 郁朗	べん毛軸性構造の形成に関与する大腸菌およびサルモネラ菌べん毛領域 III 遺伝子の研究
-----	-------	---

専攻	氏名	論文題目
論文博士	中山陽一	X線光電子分光法による有機材料の表面と界面に関する研究
同上	松井泰	ウシ大脳に存在する低分子量GTP結合タンパク質に関する研究
同上	宮崎務	水準測量によって明らかにされた日本の活動的火山の地殻変動

## 人事異動報告

(講師以上)

所属	官職	氏名	発令年月日	異動内容	備考
物理	講師	清水清孝	平2. 2. 1	昇任	助手より
地物研	助教授	岩上直幹	平2. 2. 16	〃	助手より
物理	教授	和達三樹	平2. 3. 1	〃	教養学部助教授より
生物化学	助教授	榎森康文	〃	採用	
植物	講師	佐藤和彦	平2. 3. 16	昇任	助手より
化学	講師	林秀則	〃	〃	助手より
数学	教授	服部晶夫	平2. 3. 31	停年	
情報	〃	米田信夫	〃	〃	
物理	〃	和田昭允	〃	〃	
植物	〃	田澤仁	〃	〃	
地理	〃	阪口豊	〃	〃	
植物	助教授	新免輝男	〃	辞職	
〃	〃	鈴木秀穂	〃	〃	
〃	講師	佐藤和彦	〃	〃	
物理	〃	清水清孝	〃	〃	
数学	教授	川又雄二郎	平2. 4. 1	昇任	助教授より
化学	助教授	露木孝彦	〃	〃	埼玉大学教授へ
臨海	講師	重井陸夫	〃	〃	京都工芸繊維大学教授へ
情報	助教授	今井浩	〃	転任	九州大学助教授より
化学	講師	井本英夫	〃	昇任	大阪大学助手より
天文	教授	日江井榮二郎	平2. 4. 1	併任	本務：国立天文台教授 期限：平3. 3.31まで
〃	〃	小平桂一	〃	〃	〃
〃	〃	山下泰正	〃	〃	〃
〃	〃	西村史郎	〃	〃	〃
〃	〃	宮本昌典	〃	〃	〃
〃	〃	木下宙	〃	〃	〃
〃	〃	池内了	〃	〃	〃
〃	〃	海部宣男	〃	〃	〃
〃	〃	森本雅樹	〃	〃	〃
〃	〃	石黒正人	〃	〃	〃
〃	〃	甲斐敬造	〃	〃	〃

所 属	官 職	氏 名	発令年月日	異動内容	備 考
天 文	教 授	成 相 恭 二	平 2. 4. 1	併 任	本務：国立天文台教授 期限：3. 3. 31 まで
素 粒 子	客員教授	吉 村 太 彦	"	"	本務：東北大学教授 期限：3. 3. 31 まで
"	"	武 田 廣	"	"	本務：神戸大学教授 期限：3. 3. 31 まで
中 間 子	"	政 池 明	"	"	本務：京都大学教授 期限：3. 3. 31 まで
天 文	助 教 授	家 正 則	"	"	本務：国立天文台助教授 期限：3. 3. 31 まで
"	"	安 藤 裕 康	"	"	"
"	"	佐 藤 修 二	"	"	"
"	"	藤 本 眞 克	"	"	"
"	"	中 島 弘	"	"	"
"	"	前 原 英 夫	"	"	"
素 粒 子	客員助教授	清 水 韶 光	"	"	本務：高エネルギー物理学研究所 助教授 期限：3. 3. 31 まで
中 間 子	"	森 義 治	"	"	本務：高エネルギー物理学研究所 助教授 期限：2. 6. 30 まで
植 物	教 授	長 田 敏 行	平 2. 4. 16	昇 任	岡崎国立共同研究機構助教授より
地 理	"	米 倉 伸 之	"	"	助教授より
臨 海	助 教 授	雨 宮 昭 南	平 2. 5. 16	"	助手より

(助 手)

所 属	官 職	氏 名	発令年月日	異動内容	備 考
物 理	助 手	渡 邊 隆 行	平 2. 3. 1	採 用	
"	"	岡 村 弘 之	"	"	
"	"	木 村 芳 文	"	休職更新	平 3. 2. 28 まで
"	"	長谷川 修 司	平 2. 3. 16	採 用	
"	"	朝 倉 伸 幸	"	"	
"	"	大 門 寛	"	昇 任	大阪大学助教授へ
"	"	上 田 秀 子	平 2. 3. 31	停 年	
植 物 園	"	加 邊 章 夫	"	"	
物 理	"	島 信 幸	"	辞 職	
"	"	城 所 俊 一	"	"	
化 学	"	田 原 太 平	"	"	
生 物 化 学	"	渡 邊 雄 一 郎	"	"	
人 類	"	長谷川 眞 理 子	"	"	
地 質	"	鹿 園 直 建	"	"	
鉱 物	"	芳 賀 信 彦	"	"	
数 学	"	神 保 秀 一	平 2. 4. 1	昇 任	岡山大学講師へ
"	"	山 崎 昌 男	"	"	一橋大学講師へ
情 報	"	清 水 謙 多 郎	"	"	電気通信大学講師へ
"	"	白 井 靖 人	"	"	静岡大学助教授へ
物 理	"	齋 藤 理 一 郎	"	"	電気通信大学助教授へ

所属	官職	氏名	発令年月日	異動内容	備考
物理	助手	白木原 康雄	平2. 4. 1	昇任	兵庫教育大学助教授へ
"	"	溝口 森二	"	"	東京医科歯科大学助教授へ
地球物理	"	尹 宗 煥	"	"	九州大学助教授へ
動物	"	石井 直方	"	配置換	教養学部助手へ
天文研	"	吉田 春夫	"	転任	国立天文台助手へ
"	"	大橋 正健	"	"	"
数学	"	藤原 一宏	"	採用	
"	"	大槻 知忠	"	"	
"	"	牛 陽 徹	"	"	
情報	"	品川 嘉久	"	"	
物理	"	徳永 万喜洋	"	配置換	教養学部助手より
"	"	出口 哲生	"	採用	
"	"	松野 俊一	"	"	
地球物理	"	中島 健介	"	転任	気象庁大阪管区気象台技官より
"	"	望月 英二	"	採用	
"	"	金嶋 聡	"	"	
化学	"	上野 啓司	"	"	
"	"	野々瀬 真司	"	"	
植物	"	松井 泰	"	"	
"	"	園池 公毅	"	"	
動物	"	田代 康介	"	転任	九州大学助手より
"	"	吉村 建二郎	"	採用	
地質	"	今井 亮	"	"	
臨海	"	稲葉 一男	"	"	
地物研	"	北 和之	"	"	
動物	"	松島 俊也	平2. 4. 8	休職	平3. 3. 31まで
"	"	武田 洋幸	平2. 4. 30	辞職	
数学	"	織田 孝幸	平2. 5. 1	転任	京都大学助教授へ
動物	"	朴 民根	平2. 5. 1	昇任	群馬大学教務員より
物理	"	小林 功佳	平2. 5. 16	採用	

(職員)

所属	官職	氏名	発令年月日	異動内容	備考
天文	事務官	菊地 三恵子	平2. 3. 16	死亡	
植物園	事務主任	小川 博	平2. 3. 31	定年	
地物研	技官	小松崎 久	"	"	
事務部	事務長	野島 博	平2. 4. 1	昇任	工学部事務長へ
"	専門職員	小谷 昭	"	"	応用微生物研究所庶務主任へ
"	研究協力掛長	福島 玉男	"	転任	学術情報センター管理部総務課庶務係長へ
"	用度掛長	坂本 優	"	配置換	低温センター事務主任へ



所属	官職	氏名	発令年月日	異動内容	備考
事務部	事務官	川口安名	平2.4.1	昇任	宇宙科学研究所管理部主計課総務掛主任へ
"	"	小杉真人	"	配置換	法学部へ
"	"	三沼仁	"	"	庶務部人事課へ
"	事務長	大六正志	"	"	医学部附属病院分院事務長より
植物園	事務主任	高柳英俊	"	"	医学部会計主任より
事務部	専門職員	石崎雄三	"	"	庶務部学務課専門職員より
"	庶務掛長	浅見新吉	"	"	工学部総務課人事掛長より
"	用度掛長	豊田勉	"	"	医学部附属病院管理課監理掛長より
"	司計掛主任	高橋仁	"	"	物性研究所経理課司計掛主任より
物理	事務室主任	山崎由子	"	昇任	物理より
事務部	事務官	安西三喜男	"	採用	
"	"	久保田隆	"	"	
数学	"	鈴木寿子	"	転任	国立歴史民族博物館管理部資料課登録台帳係より
数学	"	河野裕子	"	採用	
物理	"	藤田みどり	"	"	
生物化学	技官	櫻井康子	"	"	
事務部	事務長補佐	木村登	平2.4.9	死亡	
"	"	川口鴻暁	平2.5.1	配置換	地震研究所事務長補佐より

## 外国人客員研究員報告

所属	受入れ教官	国籍	氏名	現職	研究員期間	備考
数学	増田教授	ドイツ連邦共和国	RANTMANN, Reimund	パーデルボルン大学教授	平2.2.20～平2.4.20	
情報科学科	後藤教授	中華人民共和国	丁 懷 東 丁 懷 東	雲南工学院講師	平2.4.1～平3.3.31	
"	國井教授	"	劉 方 生 劉 方 生	中国科学院自動化研究所助教授	平2.4.1～平3.3.31	
化学科	増田教授	"	其 魯 其 魯	内蒙古大学講師	平2.4.1～平3.3.31	
"	"	"	SAKIM, Marya	新疆医学院化学系講師	平2.8.1～平3.7.31	
"	田隅教授	ブラジル	KAWANO, Yoshio	サンパウロ大学助教授	平2.4.19～平2.8.11	

## 平成2年3月28日卒業者

### 数 学 科

野尻拓磨	谷口典生	築地立家	藤田吾郎	岩崎宏介
塩田順	鈴木進	谷山英志	飯田正敏	池田栄次
伊藤尚洋	碓氷久	江戸正寿	大関正和	大塚浩史

梶原 健	桂 祐一郎	加藤 寛	加藤 雅也	今野 拓也
佐藤 浩紀	柴田 豊	神 貞介	須賀 慎一	菅沼 洋
杉江 夏彦	高橋 知明	竹内 潔	多田 茂	玉川 安騎男
千葉 崇	辻 雄	中山 能力	永島 勝利	野村 顕
林 忠一郎	東川 雅志	日高 好光	廣瀬 進	藤尾 秀洋
藤岡 敦	牧本 伸生	宮島 真一	矢島 秀起	安中 眞
齊藤 俊文				

46名

情報科学科

河田 恭郎	関根 正之	野々垣 聡	浅井 健一	井上 直樹
太田 邦正	木村 憲雄	栗田 英明	斎藤 靖	登内 敏夫
成田 篤信	長谷川 進	深澤 里美	細田 俊	向井 良
村田 剛志	山下 晋吾	吉田 研秀	吉田 英樹	

19名

物理学科

新田 浩史	吉川 太郎	伊藤 浩史	杉野 文彦	千葉 尚志
土屋 章	吉武 真人	相内 正治	相澤 和徳	青木 一
浅井 祥仁	新谷 昌人	石川 尚	石川 洋	石田 悟
石田 卓	伊東 乾	稲田 知光	稲田 知光	井上 公
上田 郁夫	内橋 隆	及川 聡洋	大木 泰造	岡 憲一郎
奥野 剛史	押川 正毅	糟谷 将隆	上條 俊介	河邊 径太
菊地 健	藏増 嘉伸	児島 芳樹	孤嶋 慎一郎	齋田 繁彦
坂本 道昭	志垣 賢太	清水 克弘	清水 幸夫	白石 潤一
菅原 俊樹	杉山 裕信	関川 太郎	惣津 寧人	高木 太郎
竹内 佐年	田山 裕信	對馬 洋子	土屋 麻人	友清 理士
豊田 亨	行木 信一	西村 淳	野田 浩正	藤島 勇造
前田 茂伸	丸橋 繁一	水谷 真人	溝川 貴司	桃井 勉
森脇 成典	山口 祥一	吉田 康浩		

63名

天文学科

伊藤 猛	鈴木 知治	西原 英治	早野 裕	藤澤 健太
安田 直樹				

6名

地球物理学科

青木 雄一郎	安部 正真	石川 一郎	内山 義弘	金子 哲哉
菊地 組子	杉田 精司	須田 恭一	八十川 弘子	原田 雅樹
松島 稔	三木 邦子	水田 元太	三宅 浩太郎	宮崎 明子
室井 ちあし	柳本 大吾	山村 康一	米村 正一郎	若山 郁生
渡邊 正和				

21名

化 学 科

藤井 親	笹原 潤	新城 隆	宮崎 園子	藍川 昌秀
池田 真吾	市橋 正彦	大西 智之	奥村 吉邦	越智 健二
加藤 克浩	川島 敦道	川田 深志	桑原 孔一朗	小西 繁
櫻井 正敏	塩保 典子	島津 秀史	鈴木 博幸	園山 正史
武田 佳宏	田中 裕子	田中 勇次	柘植 清志	富重 圭一
豊田 誠治	中村 裕之	長井 忠一	奈良 雅之	新畑 茂雄
萩野 義昇	林 直人	藤井 ゆかり	増田 理麻	松本 卓也
松本 剛	宮野 晃	矢嶋 撰子	安松 久登	山北 佳宏
山口 徹	山崎 好直	山本 佐保子	山本 秀樹	横田 明
吉田 弘幸	劉 光佑			

47名

生物化学科

渡辺 長治	一色 孝子	遠藤 俊徳	奥野 浩行	金子 健蔵
北爪 しのぶ	黒森 崇	小島 正樹	小嶋 徹也	穴戸 恵美子
白水 美香子	曾根 雅紀	高橋 知巳	館野 賢	田仲 加代子
新美 達也	道上 達男	森田 光洋		

18名

生物学科 (動物学)

浅野 美咲	荒川 絵美	岡崎 聡	鈴木 克徳	田邊 麻央
辻 恵美子	舟山 知夫	吉田 学	渡部 暁	西井 淳

10名

生物学科 (植物学)

安達 めぐみ	門田 裕志	白山 昌樹	常見 直史	長嶋 寿江
藤江 誠	矢部 尚登	横尾 岳彦		

8名

生物学科 (人類学)

互 重郎	阿部 卓	海老原 達彦	近藤 修	清水 元太郎
数藤 由美子	杉浦 秀樹	山口 雅子		

8名

地学科 (地質・鉱物学)

橋 良一	浅見 英一	池田 泰成	入野 智久	岡部 正
金子 克哉	佐伯 和人	佐野 晋一	鶴間 秀樹	永山 透
野村 幸治	萩谷 宏	廣瀬 敬	結城 仁夫	横山 武彦

15名

地学科 (地理学)

渡邊 一史	宇井 美香	大河内 直彦	小和田 明宏	高橋 良介
萩原 徹	山本 将利			

7名

# 海外渡航者

(6月以上)

所属	官職	氏名	渡航先	期間	目的
地物	助手	金嶋 聡	アメリカ合衆国	2.4.17 ～3.2.4	北米南米大陸下の地震学的構造を研究するため
動物	助手	松島 俊也	スウェーデン	2.4.8 ～3.3.31	「下等脊椎動物を用いた脳幹・脊髄の研究」を行うため

## 平成2年度科学研究費補助金採択（内定）さる

本年度科学研究費補助金の交付申請に対し、4月27日付で、本学事務局経由により同補助金の採択(内定)の通知がありました。(特別推進研究(1),(2)は7月下旬交付内定のため未定)

理学部関係の申請件数および採択件数は次表のとおりで、総額 1,103,100,000円(遺伝子実験施設 5,200,000円:外数)でした。

### 平成2年度科学研究費補助金理学部申請・採択件数一覧表

平成2. 6. 1現在

区分 研究種目	申請件数	採択件数			採択率
		新規	継続	計	
特別推進研究(1)	0				
特別推進研究(2)	3(1)				
がん特別研究(1)	1	0	0	0	0%
がん特別研究(2)	6	3		3	50.0%
重点領域研究(1)	18	17		17	94.4%
重点領域研究(2)	52①	24		24	46.1%
総合研究A	27(8)	5	8	13	48.1%
総合研究B	10	8		8	80.0%
一般研究A	34(14)	7	14	21	61.7%
一般研究B	73(17)①	21	14①	35①	47.9%
一般研究C	84(21)	31	21	52	61.9%
奨励研究(A)	82①	44①		44①	53.6%
奨励研究(特別研究員)	61(28)①	29①	22①	51②	83.6%
試験研究A(1)	1	1		1	100.0%
試験研究A(2)	1	1		1	100.0%
試験研究B(1)	9(1)	3	1	4	44.4%
試験研究B(2)	23(4)	1	4	5	21.7%
合計	485(94)④	195②	84②	279④	57.52%

昨年は、申請件数454件、採択件数248件、採択率54.63%であった。

( ) 継続申請:内数    ○ 遺伝子実験施設:外数

## 東京大学職員の永年勤続者表彰

平成2年3月31日付で、定年退職される下記職員に対する総長からの表彰状・記念品が3月26日（月）正午、学部長室において和田学部長から伝達された。

記

物 理	上 田 秀 子
植 物 園	加 邊 章 夫
”	小 川 博
地 物 研	小松崎 久

平成2年4月12日（木）午後3時から神田学生会館において永年勤続者（20年勤続）表彰式があり本学部では下記の方々が表彰を受けた。

記

動 物	井 内 啓 子
物 理	大 木 ふみ江
情 報	神 田 博 道
事 務 部	高 木 由美子
地 質	谷 ゆ き
数 学	池 澤 順
動 物	森 岡 瑞 枝
数 学	吉 永 恵 子
地 物	宮 田 元 靖

## 理学部長と理職との交渉

理学部長と理学部職員組合（理職）との定例の交渉は、2月19日、3月12日、4月23日に行われた。その主な内容は以下の通りである。

### 1. 技術職員の組織化問題

2月の交渉で、理職から、「技術職員問題に関する検討会のまとめ（案）」では、「主任」などのポストが俸給表の4級から導入されていることから、現状よりも職務評価や待遇が悪化すると考えられるので、この案には反対である、学部長としても学部長会議の場で反対を表明してほしい、という発言があった。和田学部長は、長期的に見れば組織化は必要だが、技術職員自身が不利になるというのなら反対すると述べた。

3月の交渉で、理職から、検討会の答申は「まとめ（案）」と本質的に変わるものでなく、この「要項」にもとづく組織化の4月1日実施には反対であるという発言があった。和田学部長は、待遇が今より悪くならないよう努力すると述べた。

4月の交渉で、理職から、3月26日の説明会で発表された理学部組織案に対して3月30日に理職が技官問題検討小委員会の田沢委員長（当時）に提出した意見を検討したかどうかの質問があった。同小委員会の岩槻委員長から、その意見も考慮して組織案を組み変えたという回答があった。また理職から、組織化の日程についての質問があり、久城学部長から、5月初めに、主任会議、技術職員に対する説明会を経てから上申する予定であり、運用規程は上申までに作成するのではなくその後も検討を続けるという回答があった。

また2月の交渉で、理職から、国家公務員の職名別定数を調べると「技術職員」という職種が国立大学等に集中しており、専門職が少ないのが待遇の悪い原因になっているという指摘があった。和田学部長は、大学職員の待遇が悪いのはよく知っている、組織化されていないことがその原因の一つと思うと述べた。

### 2. 技術職員の研修

3月の交渉で、理職から理学部の技術職員研修制度の計画の状況について質問があり、田沢技官問題小委員長から、小委員会で作成した「技術研修専門委員会

内規（案）」を教授会で報告する、実施の時期は新年度にはいつから決めることになる、という回答があった。

4月の交渉で理職から、技術職員が研修会などに出席する旅費が必要であるという要請があり、久城学部長から、研修旅費は概算要求の重点に入れてあるという回答があった。

### 3. 「理学院」その他の改革問題

2月の交渉では、理職から、理学院計画委員会の「事務・技官問題検討小委員会」で検討されている理学院の事務機構案を早く公開してほしいという要望があった。和田学部長から、理学院計画の職員と学生に対する説明会を開くという回答があった。（説明会はその後2月28日に開かれた。）

3月の交渉では、理職から、理学院計画の日程について質問があった。和田学部長から、3月の教授会で原案を配り、4月の教授会で承認を求めるという予定が示された。また事務機構案について、理職から、司書の専門性が評価されていない、教室事務の体制がどのように変わるのかよくわからない、などの問題点の指摘があった。田沢小委員長から、図書については「掛」でなく「学術情報室」という形に変える、教室事務の実務や人事の運用面で専攻主任が関与するのは現在と変わらない、という説明があった。

4月の交渉では、理職から、理学院計画の日程および内容について質問があった。久城学部長から、次のような説明があった。計画案は4月の教授会で承認された。概算要求を作成中である。また、事務系職員の定員については、15%の増を要求に含める、事務機構案については、まだ外に出せるものになっておらず理学院計画委員会で検討を続ける。大学院学生の定員をふやした場合の指導体制については、研究所の教官により関与していただくようにしたい、ということである。理職から、定員削減のため仕事が過重になっており、技術職員についても増員が必要だという発言があり、学部長も、現状認識としてはその通りだと答えた。

また4月の交渉で、「学院」への試行として今年度から始めることが提案されている「教育担当学生」(T

G S, いわゆるT A) の件はどうなっているかという理職からの質問に対し、学部長から、4月の教授会で基本的な方向は承認されたが、具体的な形は固まっておらず教務委員会で検討する。実施は早くても冬学期になる見込み、という回答があった。

#### 4. 昇級・昇格

2月の交渉で、理職から事務の主任発令について、4人の人の推薦の要請があった。野島事務長から、推薦をするという回答があった。

2、3月の交渉で、理職から、秘書的業務の人の昇格について重ねて要請があった。4月の交渉では、その1例が1教室2掛主任という形で実現したことについて、理職から、喜ばしいことだがどのような過程で実現したのか、という質問があり、大六事務長から、有資格者を本部に推薦するにあたって標準的な形だけでなく個々のケースによって申請している、という説明があった。理職から、複数掛主任をさらに増やしてほしい、という要望が述べられた。

3月の交渉のうちに理職から図書・技術職員の昇級の要請があった。野島事務長から該当者は推薦するという回答があった。

事務主任の5級昇格について理職から重ねて要請があり、4月の交渉で大六事務長から、主任ポストについてから1年ではむずかしいが、見とおしはあるのではないかという回答があった。

#### 5. 職種振り替え

行(二)から行(一)への振り替えの件について、

2月の交渉で理職から重ねて要請があり、野島事務長から、申請はした、結果は6月以降でないといけないという回答があった。3、4月の交渉でも事情は変わらなかった。

#### 6. 定員外職員問題

4月の交渉で理職から、定員外職員の定員化の要請があり、大六事務長から、むずかしいが機会あるごとに努力していきたいという回答があった。

この問題に関連して、3月の交渉で理職から各教室の間の職員の人数配分のしかたについて質問があり、野島事務長から、定員内職員については、欠員ができて補充可能となった場合にヒアリングをして人事委員会で決定する、「累積過員」はその場合に考慮する判断基準の1つとされているものである、という説明があった。また、日々雇用職員の人数については、理学部全体として数が増えることはない、理学部内の割り当ては人事委員会で協議している、という説明があった。

#### 7. 教務職員の待遇問題

理職から、教務職員の給与は頭打ちがはなはだしい、制度の廃止が必要であるという要請があった。この間の交渉で和田・久城両学部長から、教務職員を助手に振り替える概算要求を出す、という方針が明確に示された。

## 各号館（運営委員）長名簿

(2. 4. 1 現在)

号館名	所属	職名	氏名	内線番号	任期
1	物理	教授	井野正三	4208	2. 4. 1 ~ 3. 3. 31
2	植物	教授	安楽泰宏	4461	2. 4. 1 ~ 2. 7. 31
3	生化	教授	酒井彦一	4396	2. 4. 1 ~ 3. 3. 31
4	物理	教授	壽榮松宏仁	4127	2. 4. 1 ~ 3. 3. 31
5	地質	教授	速水格	4518	2. 4. 1 ~ 3. 3. 31
7	情報	教授	後藤英一	4113	2. 4. 1 ~ 3. 3. 31
化学	化学	教授	岩村秀	4356	2. 4. 1 ~ 3. 3. 31

(2号館：4カ月交替 植物→人類→動物→地理→植物)

## 教室主任・施設長等名簿

(平2・5・1現在)

教室・施設名等	教室主任 施設長等氏名	電話番号	自宅電話番号 (緊急連絡先)
数 学 教 室	落 合 卓 四 郎	4044	
情 報 科 学 教 室	國 井 利 泰	4116	
物 理 学 教 室	宮 本 健 郎	4197	
天 文 学 教 室	堀 源 一 郎	4257	
地 球 物 理 学 教 室	濱 野 洋 三	4293	
化 学 教 室	岩 村 秀	4356	
生 物 化 学 教 室	高 橋 健 治	4384	
動 物 学 教 室	川 島 誠 一 郎	4436	
植 物 学 教 室	安 楽 泰 宏	4461	
人 類 学 教 室	遠 藤 萬 里	4483	
地 質 学 教 室	速 水 格	4518	
鉱 物 学 教 室	武 田 弘	4543	
地 理 学 教 室	鈴 木 秀 夫	4572	
臨 海 実 験 所	高 橋 景 一	4426 0468(81)4105~7	
植 物 園	黒 岩 常 祥	(814)0138	
地 球 物 理 研 究 施 設	玉 尾 孜	4582	
分 光 化 学 セ ン タ ー	増 田 彰 正	4349	
中 間 子 科 学 研 究 セ ン タ ー	上 村 洸	4225	
地 殻 化 学 実 験 施 設	脇 田 宏	4621	
素 粒 子 物 理 国 際 セ ン タ ー	山 本 祐 靖	4177	
天 文 学 教 育 研 究 セ ン タ ー	内 田 豊	4260	
遺 伝 子 実 験 施 設	堀 田 凱 樹	4144	
学 部 長	久 城 育 夫	4000	
評 議 員	鈴 木 増 雄	4193	
評 議 員	田 隅 三 生	4327	
事 務 長	大 六 正 志	4001	
事 務 長 補 佐 (総 務 担 当)	川 口 鴻 暁	4002	
事 務 長 補 佐 (経 理 担 当)	北 川 嘉 一	4004	
学 務 主 任	白 井 照 明	4003	
専 門 職 員	石 崎 雄 三	4409	



## 編 集 後 記

平成2年度の理学部広報第1号をお届けいたします。お忙しい中を御寄稿いただいた諸先生に御礼申し上げます。4月から理学部広報の担当になられた浅見庶務掛長、庶務掛の鹿又さんに御手伝いいただき、なんとか予定日に発行することができました。昨年度は、広報編集委員長の佐藤勝彦先生(物理)が、理学部広報を親しみやすくするために御尽力され、表紙が2色印刷となり、写真や図版も増えました。本年度もこの基本型を継承して、さらに親しまれる理学部広報をめざしていきたいと思っております。編集委員会で検討した結果、本号から、本文記事を御執筆いただいた先生がたの御写真を掲載することになりましたが、いかがでしょうか。新任の先生がたのエッセイ、研究ニュースなど、多数の御寄稿をお待ちしております。最後になりましたが、2号館からの編集委員は、4月より、高橋正征元委員長(植物)にかわって八杉貞雄先生(動物)をお願いすることになりました。高橋先生、長い間御尽力ありがとうございました。

(横山)